



令和5年(2023年)2月10日発行

- 1・2…みんなでつくる学校図書館 3…保護司の活動紹介
- 4・5…地域(まち)に真剣(マジ)になる人を増やすしくみ
- 11…市史だより 14…ひまわり 15…3月の相談

「なばり市議会だより」は、7~10ページをご覧ください

発行/名張市 秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎ 0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉ pr@city.nabari.lg.jp



見て!この真剣なまなざし。
学校図書館ボランティアの読み聞かせに夢中です。

みんなでつくる! 学校図書館

市内の小中学校にある学校図書館は、学校司書や学校図書館ボランティアの人に支えられています。今号では、学校図書館の活動取材しました。 ☎ 教育センター ☎ 64-8801



学校図書館ボランティア

子どもたちに本の読み聞かせや図書の修理など、本に親しみを持って環境づくりをしている地域のボランティアです。



学校図書館ボランティア
楓 せつさん (桔梗が丘小担当)

子どもと一緒に本の世界に夢中です

毎週木曜日の休み時間などに桔梗が丘小学校で子どもたちに読み聞かせを行っています。子どもたちと一緒に、本の世界を楽しめるところが読み聞かせの魅力ですね。物語に夢中になる子どもたちの眼差しや「めっちゃ楽しかった」という声を聞くとすごくやりがいを感じます。

どれだけいい本が学校図書館にあっても、子どもたちに読んでもらえないと宝の持ち腐れ。子どもたちに、もっと本に夢中になってもらえるように、これからも本の楽しさを伝えていきたいですね。

桔梗が丘小学校では、26人の学校図書館ボランティアが活動中。毎週木曜日に、5~6人が学校を訪れます。実際に読んで「よかった」と思える本を紹介しながら、子どもたちに読む本を選び、年間約200冊の本を子どもたちに読み聞かせしています。



学校司書

市内小中学校を4人の学校司書が巡回し、図書の整理や子どもたちの学習テーマに沿った本を集めて「調べ学習」をサポート。

本を見て「宝の山や!」って喜ぶんです

紹介した本を「ぜひ読みたい!」と興味を持って借りに来る子どもや、寄贈された山積みの本を見て「宝の山や!」と喜ぶ子どもを見ると、学校図書館が本との出会いの場になっているんだと感じ、嬉しくなりますね。

本が大好きな学校図書館ボランティアさんが、心を込めて読み聞かせするからこそ、子どもたちの心に伝わるものがあります。それが子どもたちの心を豊かにすることにつながっていると思いますね。



学校司書 坂田 弘美さん



市内の小中学校などに親子で読める本を紹介したパンフレットを配布。子どもたちに本を紹介することも学校司書の大事な役割の一つです

本が好きなあなた! 学校図書館ボランティアになりませんか? 各小中学校では、学校図書館ボランティアをはじめ、登下校時の安全の見守りやクラブ活動の支援など学校生活を支えてくれる人を随時募集しています。詳しくは教育センターまで。 ☎ 教育センター ☎ 64-8801

